

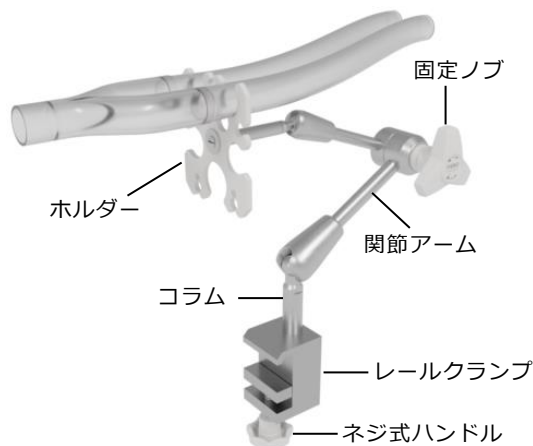
機械器具 01 手術台及び治療台
一般医療機器 手術台アクセサリ 70469000

FISSO ホルダーシステム(麻醉蛇管・呼吸器チューブ等用)

**【形状・構造及び原理等】

代表的写真

取付け例：麻醉蛇管ホルダーシステム



保持可能な重量：約 2kg

1. 構成

ホルダー及び関節アーム（医療機器）、コラム及びレールクランプ（非医療機器）から構成される。

2. 原理

手術台等に固定したアームの先端部に麻醉蛇管等を取付けることにより、意図する位置に保持する。

【使用目的又は効果】

手術台に付属するアクセサリをいう。

**【使用方法等】

1. 組立・設置方法

- 1) 手術台等のレールにレールクランプを挿入しネジ式ハンドルによって固定する。
- 2) ホルダーに麻醉蛇管等を挿入し、保持する。

2. 使用方法

関節アームの固定ノブを緩めて麻醉蛇管等を目的とする位置に移動させ、調整し固定する。

3. 使用方法に関連する使用上の注意

- 1) 組立・設置に際し、工具は使用しないこと。ネジ式ハンドル・固定ノブは必要最低限の力で締め付けること。
- 2) 固定ノブを緩める際は、関節アームが落下しないよう必ず手でホルダーを保持した状態で行うこと。
- 3) ポール等棒状のものに固定しないこと。

**【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 1) 潤滑剤は使用しないこと。
- 2) 関節アームは浸漬したり、直接液体をかけたりしないこと。

3) 洗浄、滅菌はしないこと。

4) 位置の変更を行う際は、可動部位が周辺機器と衝突しないように十分に注意すること。

5) 使用前に可動範囲、麻醉蛇管等の固定、レールクランプによる手術台等への固定が確実になされているか確認すること。

6) 保持可能な重量を超えないこと。

7) 本品を 55℃以上の温度に晒さないこと。

**【保管方法及び有効期間等】

耐用期間 [自己認証 (当社データ) による]
10 年

**【保守・点検に係る事項】

1. 清掃方法

- 1) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液、体液、組織、薬品等は使用後直ちに(2 時間以内)中性洗剤、消毒薬等で清拭する。
- 2) 塩素系及びヨウ素系の消毒剤等、金属腐食の原因となる成分を含む薬剤の使用を避ける。中性又は酵素系洗剤を推奨する。
- 3) 金属タワシ、クレンザー（磨き粉）等は、器具表面を損傷するので使用を避ける。柔らかいブラシや布を推奨する。
- 4) 清掃・消毒中は、関節アームの固定ノブを締めること。

2. 点検

清掃・消毒後及び使用前に汚れ・破損・可動部の動き等を点検する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：**村中医療器 株式会社**
TEL 0725-53-5546



製造業者：バイテラ社 スイス
Baitella AG